

教育センター

1 研修事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、専門研修講座は対面とライブやオンデマンドでの動画配信を行った。令和の日本型学校教育の推進のため、「教育DX」や「個別最適な学びと協働的な学び」等をテーマとする研修を実施した。

専門研修講座

番号	講座名	実施回数	受講者数	講師
1	ケース会議の重要性について	1	26	関西学院大学 教授 馬場 幸子
2	温かなまなざしで子どもを育てる	1	86	吉本総合芸能学院 (NSC) 講師 本多 正識
3	法律家の視点で校則を見つめ直す (オンライン)	1	303	兵庫教育大学大学院 准教授 (弁護士) 神内 聡
4	小中一貫教育校の実践者からみた9年	1	89	京都市立京都御池中学校校長 山口 基之
5	ジョリーフォニックスを授業で活用する	1	30	ジョリーフォニックス 公認インストラクター 山下 佳世子
6	簡単に楽しく取り組める多様な動きづくり (就学前～低学年 Ver)	1	39	立命館大学大学院 准教授 上田 憲嗣
7	簡単に楽しく取り組める多様な動きづくり (高学年～中学生 Ver)	1	15	立命館大学大学院 准教授 上田 憲嗣
8	兵庫県版プログラミング教育スタートパックの活用と実践	1	52	播磨東教育事務所指導主事 柴田 成久 HYOGO スクールエバンジェリスト 市位 真
9	こどもの「今」を大切にしたい学校づくり～桜丘中学校の実践を通じて考える～	1	127	世田谷区立桜丘中学校元校長 西郷 孝彦
10	子どもたちと考えるスマホの使い方	1	36	兵庫県立大学 准教授 竹内 和雄
11	令和の日本型学校教育の推進～個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して～	1	111	独立行政法人教職員支援機構 理事長 荒瀬 克己
12	「遊び」から「教科の学び」へ～一人ひとりの数学的な見方・考え方の成長を目指す幼小連携～	1	39	神戸大学大学院 教授 岡部 恭幸
13	デジタルシチズンシップ教育の実践	1	21	鳥取県情報モラルエデュケーター 今度 珠美
14	指導者用デジタル教科書の活用について (小学校社会) (オンライン)	1	8	東京書籍 インストラクター
15	指導者用デジタル教科書の活用について (小学校理科) (オンライン)	1	10	東京書籍 インストラクター

16	指導者用デジタル教科書の活用について（中学校理科） （オンライン）	1	3	東京書籍 インストラクター
17	指導者用デジタル教科書の活用について（中学校社会） （オンライン）	1	5	東京書籍 インストラクター
18	コラボノートを授業で活用する（入門編）	1	31	JR 四国コミュニケーションウェア インストラクター
19	コラボノートを授業で活用する（応用編）	1	19	JR 四国コミュニケーションウェア インストラクター
20	スカイメニューを授業で活用する（初級編）	1	22	SKY 株式会社 インストラクター
21	スカイメニューを授業で活用する（応用編）	1	14	SKY 株式会社 インストラクター
22	学校で SWAY を活用してみよう	1	22	三木市立口吉川小学校 教諭 平川 泰海
23	OneNote を授業で活用してみよう	1	39	三木市教育委員会 学校教育課指導主事 林 和己

2 調査・研究事業

教職員の資質向上及び本市教育の一層の振興に資することを目的として、教育センター研究グループ制度を実施し、研究員による研究の成果発表会を開催した。研究のまとめは「三木市教育資料データベース」に登録し、より多くの教職員に周知した。

三木市立教育センター教育研究事業

番号	研究部門	研究テーマ	研究人数
1	教科教育	ジョリーフォニックスの効果的な指導について	7
2	教科教育	国語科における3つの対話（自己・教材・他者）を活発にするための構造的な板書の書き方について	4
3	教科教育	社会の人々と関わり協働的な問題解決をめざす社会科授業づくり	2
4	情報教育	全教職員で取り組む教育のDX化の推進 —教科指導及び学校生活全般における タブレットの活用とその成果と課題—	6
5	その他	学びに向かう力を鍛える小中一貫教育の推進・充実	9
6	その他	義務教育9年間を見通した質の高い学びの実現を目指す小中一貫教育	7
7	その他	認知機能強化トレーニング「コグトレオンライン」を用いた学びの土台づくりをめざして	10

3 教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

また、教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

(1) 教育一般相談

相談内容		電話		面接		合計
		教員	本人 保護者等	教員	本人 保護者等	
教育 相談	不登校	1	3	20	47	71
	進路・学習等	2	15	63	331	411
	計	3	18	83	378	482
教育 指導 研修	教科等の指導方法	0	—	0	—	0
	生徒指導	0	—	0	—	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	1,440	11	62	2	1,515
	研究推進	0	—	0	—	0
	進路・学習等	0	—	0	—	0
	計	1,440	11	62	2	1,515
合計		1,443	29	145	380	1,997

(2) 「ヤングテレホン三木」(青少年悩みの相談室)

内容別		電話相談	面談相談	合計
相 談 内 容	1 いじめ	0	0	0
	2 不登校	22	152	174
	3 学業・進路	0	39	39
	4 友人関係	0	0	0
	5 家庭・子育て	8	1	9
	6 心身の健康・保健	17	26	43
	7 発達障害等	0	22	22
	8 非行・不良行為	0	0	0
	9 暴力行為	3	21	24
	10 虐待	2	0	2
	11 体罰	0	0	0
	12 学校・教職員との関係	1	1	2
	13 その他	48	0	48
相談内容 合計		101	262	363
相 談 者	小学生	0	62	62
	中学生	2	24	26
	高校生	3	51	54
	教師	3	1	4
	保護者	30	112	142
	その他	63	12	75
相談者 合計		101	262	363

(3) 発達教育相談

医師による相談を計9回、延べ27人の相談を受けた。

4 不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立を目指して、適応教室(みつきいルーム)の運営を行った。

適応教室事業

開設場所	三木市立教育センター		
指導日	月曜日から金曜日まで 週当たり5日		
指導時間	午前9時から午後2時まで		
通級児童生徒数	小学生 4人	原籍校復帰児童生徒数	完全復帰 1人
	中学生 11人		部分復帰 8人
体験学習	6回		
関係者連絡会	3回実施		

5 生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすためにCGアートコンテストを開催した。

(1) 市民講座

講座名	講座内容	回数	受講人数	講師
中高年コンピュータ教室	はじめの一步から年賀状作成まで	4	7	教育センター職員

(2) 三木市CGアートコンテスト作品展示・表彰式

課題テーマ 「コロナの後でやりたいこと～withコロナの未来～」

応募作品 223点

表彰式 令和5年2月11日 於：教育センター 大研修室

作品展示 令和5年2月1日～2月27日

6 野外活動振興事業（三木ホースランドパーク エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

野外活動事業育成負担金

（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
利用件数	1	3	2	3	3	8
負担金	125,466	568,605	517,112	126,940	62,150	2,378,026

10	11	12	1	2	3	合計
10	2	3	4	1	1	41
3,206,341	684,750	7,645	13,365	2,970	2,200	7,695,570

7 施設利用状況

(1) 使用部屋別

施設名	回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
大研修室	331	13	10,658	34
中研修室	299	12	4,432	15
セミナー室	500	19	3,926	13
和室	100	4	502	2
ICT教育研修室 ビデオ編集室	6	1	50	1
ギャラリー・ライブラリー・ 学習コーナー	438	17	8,665	27
相談室	713	26	1,426	5
適応教室	207	8	771	3

合 計	2,594	100	30,430	100
-----	-------	-----	--------	-----

(2) 使用関係別

項 目		回 数	割 合 (%)	人 数	割 合 (%)
主 催 事 業	研修事業	57	2	1,395	5
	相談事業	713	28	1,426	5
	不登校対策事業	207	8	771	3
貸 館 事 業	学校教育関係	102	4	1,730	6
	社会教育関係	153	6	2,050	7
	市行政関係	477	18	8,466	28
	公共の目的	324	12	3,719	12
	その他一般	561	22	10,873	34
合 計		2,594	100	30,430	100